

公益財団法人 米盛誠心育成会
創立 25 周年記念講演会のご案内

日本の近代化は明治維新 薩摩藩青年武士達の船出から始まった!

参加費
無料

【演 題】
薩摩スチューデントが見た世界

【講 師】
はやし のぞむ
作家・国文学者 林 望氏

日 時 平成 28 年 9 月 10 日(土)
13:30~16:00 (受付開始 13:00~)

会 場 鹿児島県産業会館ホール
鹿児島市名山町 9-1



県立図書館 資料提供



お問い合わせ先

公益財団法人 米盛誠心育成会
TEL.099-226-0205

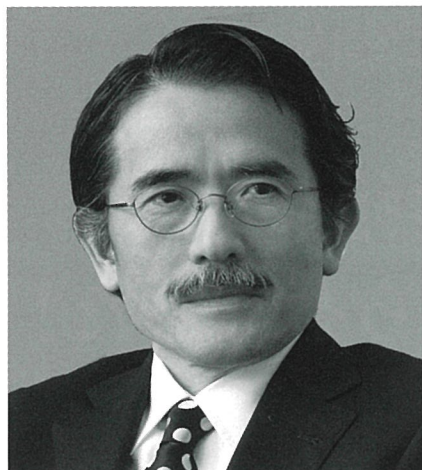
後 援

鹿児島県
南日本新聞社
KTS 鹿児島テレビ

鹿児島市
NHK 鹿児島放送局
KYT 鹿児島読売テレビ

いちき串木野市
MBC 南日本放送
KKB 鹿児島放送

お申し込み方法は裏面の申込書に必要事項をご記入の上お送りください。



プロフィール

講師

作家・国文学者

林 望氏
はやし のぞむ

1949年生。作家・国文学者。慶應義塾大学大学院博士課程満期退学。ケンブリッジ大学客員教授、東京藝術大学助教授等を歴任。『イギリスはおいしい』で日本エッセイスト・クラブ賞、『ケンブリッジ大学所蔵和漢古書総合目録』（P・コーニツキと共著、ケンブリッジ大学出版）で国際交流奨励賞。近年は古典評解書を多く執筆。『薩摩スチューデント、西へ』『旬菜膳語』『能の読みかた』等著書多数。『謹訳源氏物語』全十巻で毎日出版文化賞特別賞受賞。第一句集『しのびねしふ』、最新刊『謹訳平家物語』第三巻（祥伝社）

『薩摩スチューデントが見た世界』

1865年に薩摩藩が国禁を冒して極秘裏にイギリスに送った15人の俊英学徒と4人の外交使節団、すなわち薩摩スチューデントが、維新後に明治の親政に果たした役割は非常に大きいですが、まだ十分に評価されていないように思われる。本講演は、この薩摩スチューデントの史実に基づく歴史小説『薩摩スチューデント、西へ』を書く過程で知ることを得た事実、すなわち、彼らはどこで何をどのように見て、それがどんな風に時代を動かすことになったのかを資料を紹介しながらお話しいたします。

お申し込みはお早めに

講演会参加申込書

氏名		電話	() -
住所			
氏名		電話	() -
住所			
氏名		電話	() -
住所			

FAXの場合

このまま切り取らずに **FAX099-224-1562** にお送りください

メールの場合

E-mailでのお申し込みも受け付けております。氏名・住所・電話番号を明記の上、右記アドレスまで送信ください。E-mail info-ikuseikai@yoneg-net.co.jp

往復はがきの場合

往復はがきに氏名・住所・電話番号を明記の上、下記住所までお送りください。
〒890-0014 鹿児島市草牟田 2-2-7 (公財)米盛誠心育成会事務局

(公財)米盛誠心育成会は、経済的理由により修業が困難な学生への奨学金の給付や本県産業技術の発展に寄与する大学研究者への助成金の交付、並びに国及び郷土の発展に寄与した偉人の顕彰に関する事業を行うことを目的として、青少年の健全育成に努めている公益財団です。

【個人情報の取扱い】 本申込書に記入していただいた個人情報は、本講演会申込みに関する受付管理事務及び開催前後の申込者様へのご連絡のみに利用いたします。その他の利用でご迷惑をおかけすることはありません。

公益財団法人 米盛誠心育成会